

平成24年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

国際観光推進課（内線：7221）
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)北東アジアゲートウェイ2ndステージ外国人観光客誘致事業	18,000	0	18,000				18,000	
トータルコスト	20,414千円（前年度 0千円）[正職員：0.3人]							
主な業務内容	・観光展等出展など各種情報発信の企画・実施 ・送客助成の補助金事務							
工程表の政策目標(指標)	外国人観光客の倍増、国際リゾートの実現							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

北東アジアゲートウェイ構想の第二段階として、本県が取り組んでいる新たな国際定期航空路や国際チャーター便・クルーズ船の誘致と連動して、訪日観光の有望市場である中国・ロシアからの観光客誘致を重点的に進める。

2 主な事業内容

(単位：千円)

区分	予算額	内 容
知名度向上対策	2,000	○「観光展」などへの出展 ・上海世界観光博覧会〔5月〕など
	5,100	○マスメディアによる情報発信 ・旅行雑誌との提携協力企画 2誌 ・国際まんが博期間中の取材 3誌 ・新聞広告掲載 2紙3回 ・マスコミ招請（岡山県・広島県・島根県及び国（中国運輸局）との連携事業）
	5,900	○その他広報宣伝 ・バス車体広告 4路線・3ヶ月（上海） ・旅行会社店頭看板 など
観光客誘致促進対策	3,000	○旅行会社への送客支援
	2,000	○企業の研修旅行の視察受入 ・中国、ロシア
合計	18,000	

3 これまでの取組状況、改善点

米子ーソウル便、環日本海定期貨客船を対象とした韓国中心の観光客誘致に加えて、新たな国際定期航空路、チャーター便、クルーズ船の誘致による新規市場（中国、ロシア）の獲得対策を拡充し、外国人観光客3万人の達成を目指す。

【戦略】

第一段階（主要市場：韓国）

「米子ソウル便」・「環日本海定期貨客船」を活用した誘客

第二段階（主要市場：中国・ロシア）

新たな国際定期航空路、チャーター便、クルーズ船の誘致による新規市場の開拓

外国人観光客3万人達成と更なる上積み

(課題)

知名度が低い

旅行商品がない

(施策展開)

・「鳥取」を知ってもらう。
〔観光展等出展〕〔マスコミ招請〕〔広報宣伝〕
・鳥取に来てもらう。
〔送客支援〕〔視察受入〕

多様な旅行商品の造成

(成果)

新規航空路就航（中国・ロシア）
／外国クルーズ船の寄港増
⇒外国人観光客の増加